

201113 伊勢 D484、和歌山、広島、山口柳井のデータについて

次の日曜日 11 月 15 日は新月になり、大地震が発生しやすい新月トリガーの期間にかかります。先日 11 月 11 日には最新の逆ラジオ通信が出ていますが 今日 11 月 13 日現在の関西地方の収束に近いと思われるデータを載せます。

伊勢 D484 90 日データは 一度収束に向かいましたが リバウンドしてその後の山が収束に向かっていきます。しかし



しかし同じ伊勢の E481 は上昇を続けており D484 とは同期していません。また伊勢 C も同様に大きなデータが続いていますが同期した収束はみられません。

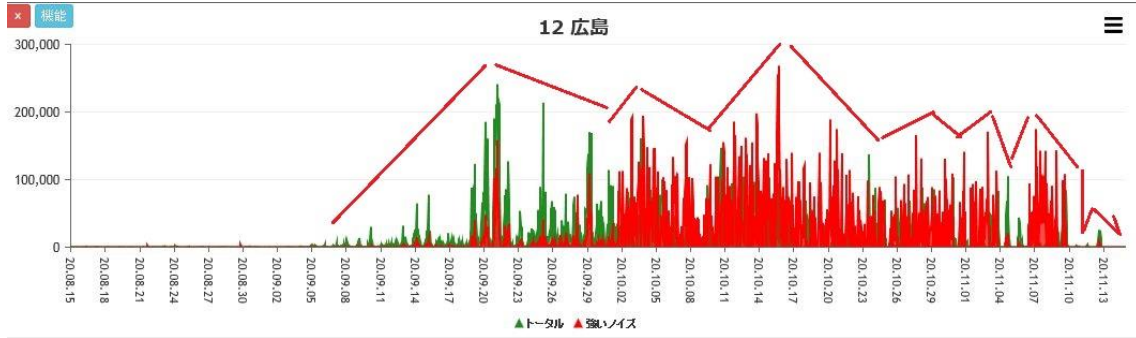


従って 伊勢 D484 は伊勢近辺ではなくそれ以外の観測点と単独で同期している可能性があります。

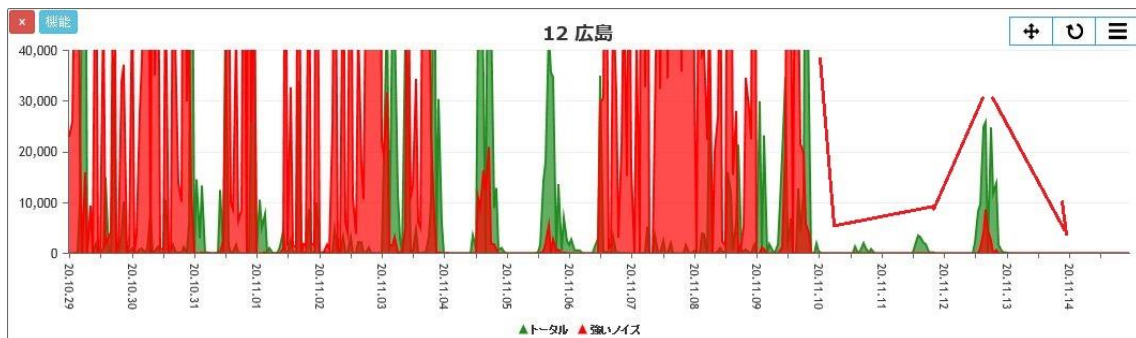
和歌山-A は長期の大きなデータが収束してきています。まだ完全な収束ではないですがこの新月トリガーの期間に一気に収束する可能性があります。要注意です。



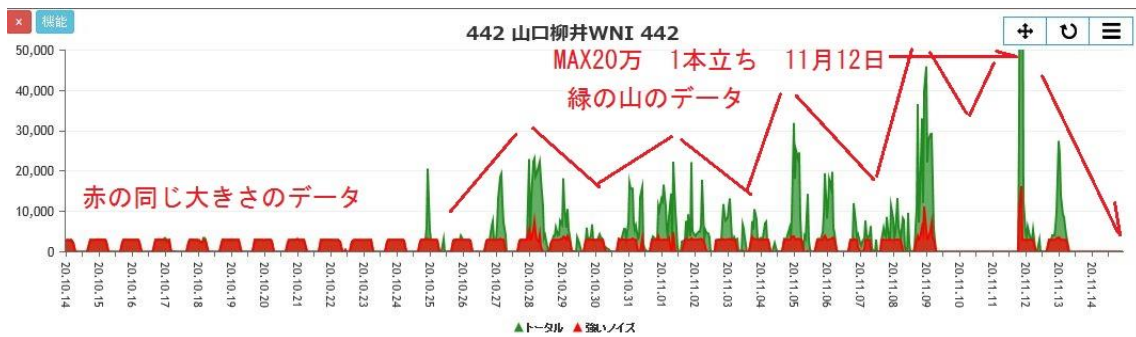
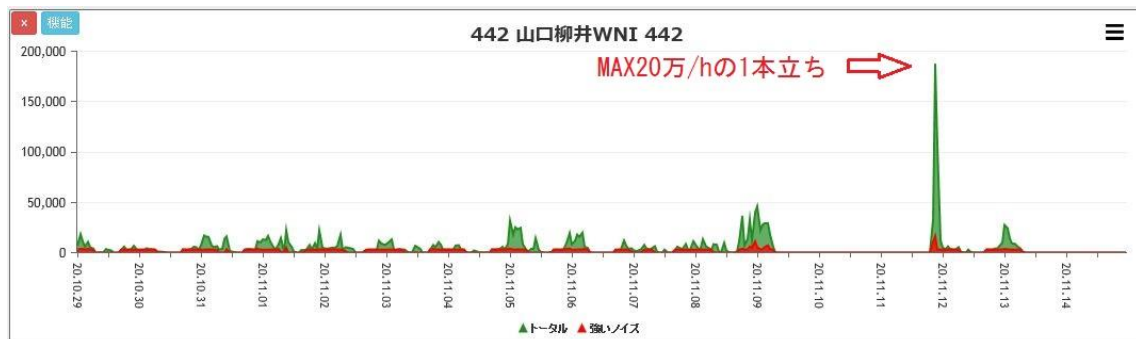
広島 90 日データは真っ赤な大きい山を作っていますが 11 月 10 日に一気にデータが減衰しており要注意と考えられます。



広島 15 日拡大データ



さらに山口の柳井に昨日 MAX20 万の大き目の 1 本立ちが出ました。柳井は長い間、大きさのそろった赤いデータが続いていて 原因不明でしたが 途中から緑の山のデータが出てきて変化をしてきました。このデータの意味はまだ不明ですが比較的近い広島のデータの減衰と関連する可能性があります。



考察>上記のように伊勢—和歌山—広島—山口と関西を縦断するような観測点に収束に近いデータが見られることから この新月の前後に 関西地区に大きな地震の可能性があると考えられます。震源、規模ははっきりしませんが いちばん大きなデータである和歌山 A

を中心に考えると 紀伊水道または瀬戸内海で M6 クラスも考えられます。
念のため関西圏の方は この週末は注意ください。

←PREV 2020年11月の月齢 NEXT→

2020年 11月 表示

日	月	火	水	木	金	土
1 15	2 16	3 17	4 18	5 19	6 20	7 21
8 22	9 23	10 24	11 25	12 26	13 27	14 28
15 29	16 1	17 2	18 3	19 4	20 5	21 6
22 7	23 8	24 9	25 10	26 11	27 12	28 13
29 14	30 15					